



2025-26 年度 地区行動指針

2025-26 年度

国際ロータリー 第 2570 地区

ガバナー 坂口 孝 (川越 RC)

1905 年に誕生したロータリーは幾多の変化を生みながら、大きく成長し地域社会へも多大な貢献をしてきました。しかし、そのロータリーが 21 世紀を迎えようとした頃から会員数の減少が顕著になってきました。特に先進国であるアメリカ、カナダでの会員数の減少が顕著に現れました。日本も例外ではなく会員数の減少が続いております。また、当地区も例外ではなく 1990 年後半をピークに会員数の減少が続いています。

さらに、その変化に時を合わせるように、会員資格、職業分類制度、例会の意義と言った初期のロータリーの基本までもが大きく変化してきました。

「ロータリーは変化しすぎる」とか「ロータリーが変わってしまった」というメンバーもいるようですが、**ロータリーの主体は RI でも地区でもありません。クラブなのです。**

これを機に、各々のクラブが自クラブの現状を見つめ直すべきだと私は思います。先達たちが築き上げてきた偉大な「ロータリーの基本理念」を改めて見つめ直し、主役である各々のクラブが、独自に個性を打ち出し「強いクラブ」を創造していく必要があります。

地区は、その為の支援を厭いません。

その為には、一旦原点に戻りそこから新たな第一歩を踏み出していくべきだと私は思います。まずは、地区内クラブが「活性化」のための行動を起こし「強いクラブ」になって頂くことが急務です。

21 世紀に入り「ロータリーは奉仕団体である」とか「ロータリーはボランティア団体だ」と言われるようになってきました。それは間違いではありませんが、本当にそうでしょうか？ある意味そうかもしれませんが、本来は「ロータリーは奉仕(Service)する人達が集まった団体」だと私は思います。

そして、奉仕 (Service) は、決して自己犠牲を強要するものではありません。人のために尽くすことは、巡り巡って結局は「自分の為になる」のです。

(He profit most who serves best. 「最もよく奉仕する者、最も多く報われる」)

結びになりますが、*Unite For Good*～よいことのために手を取りあおう～を合言葉に、「クラブ活性化」を推進していきましょう！

『クラブ強化と活性化のために行動して下さい！』

① 会員基盤の強化

各ロータリークラブは、会員増強は十分にできているが、残念ながら入会した会員数と同じかそれ以上の会員が退会していくことです。

例えるなら、穴の空いたコップに水を注いでいるようなものです。まずは、その穴を塞ぐことに注力をする事が肝要です。

その上で、地域の若いプロフェッショナルやリーダーをターゲットにした勧誘活動を行い、多様なバックグラウンドを持つメンバーを増やすことが重要です。

② 活動の多様化

国際ロータリーは「奉仕プロジェクト」を地域社会への貢献と人道的支援としています。そうした事からも、地元のニーズに応じた新しいプロジェクトや活動を考案し、地域社会に直接貢献することで、クラブの存在感を高める必要があります。

③ 教育・研修プログラムの提供

リーダーシップや専門スキルに関する研修（ラーニング）を提供し、メンバーの成長を促進します。これにより、メンバーの満足度が向上し、参加意欲が高まります。

④ 交流イベントの開催

他のクラブや地域団体との交流イベントを企画し、ネットワークを広げることで新たなコラボレーションの機会を創出しましょう。

⑤ 定期的なフィードバックの実施

メンバーからの意見や感想を定期的に収集し、改善点を見つけて活動を見直すことで、メンバーのニーズに応じた対応が可能になります。

⑥ 新しいロータリーを創造しましょう。(3-Year Rolling Targets)

- ・戦略計画委員会を設置しましょう。
- ・クラブ協議会で自分のクラブの長所と短所を話し合ってください。
- ・1年後、2年後、3年後のクラブのあり方を検証しましょう

⑦ ロータリー財団への支援

ロータリー財団への寄付は重要不可欠です。寄付がどこに使われ、どのような役割を果たしているのかを多くのメンバーに知ってもらうことが重要です。寄付の重要性を理解してもらうことで、寄付の推進につながります。そのためには、セミナーへの参加を促し、年2回のロータリー財団についての卓話をお願いします。

⑧ ポリオ根絶に向けて

日本ではあまり馴染みのない疾病のポリオですが、日本においてもポリオは対岸の火事ではありません。

2025-26年度 RI マリオ会長は、ポリオに関して以下のように言っています。

ポリオへの寄付の意味を一言で言うと、「あなた自身の健康には関係ない。あなたの子供もしくはその孫がポリオワクチンを接種していない1歳から5歳だった場合、感染者があなたの国に来訪したならば、その子供あるいは孫は感染し、生涯苦しまなければならない。そのことをあなたは我慢ができますか？」

ロータリーアンは「行動人」でなければなりません。皆さん、先ずは行動して下さい！